

JR東日本グループの掲げているビジョンは？

JR東日本グループの事業領域は、お客さまが移動する鉄道を軸とし、駅を拠点としています。「信頼される生活サービス創造グループ」となるために、常にお客さまが満足するサービスと、全てのステークホルダーに対して多様な価値を提供するよう努めます。

グループ理念

JR東日本グループは、鉄道事業を軸として、健全経営のもと、良質で、時代の先端に行くサービスを提供する、企業グループをめざします。そのために、グループ社員一人ひとりが、安全・正確な輸送、利用しやすく質の高い商品の提供に努めるとともに、より一層のお客さまの信頼を得るために、サービスレベルと技術水準の向上に向けてチャレンジを続けます。私たちは、お客さまとともに歩み、「信頼される生活サービス創造グループ」として、豊かな生活の実現、地域社会の文化の向上と地球環境の保護に貢献してまいります。

行動指針

1. お客さま第一

私たちは、まごころをこめた、さわやかなサービスをいたします

2. 安全・品質の確保

私たちは、安全・正確な輸送と質の高い商品の提供に徹します

3. グループ発展

私たちは、自律と連携、チャレンジ精神で、信頼される企業グループを全員で築きます

ステークホルダーとの関係

1日に約1,600万人を数えるお客さまをはじめ、JR東日本は、取引先さま、地域社会、社員、投資家など、多くのステークホルダーとさまざまな関わりを持っています。全てのステークホルダーに対して価値のある企業グループであることが、重要であると考えています。

そのために、情報を広く開示し、真摯に説明すること(アカウンタビリティ)、法律やルールはもちろんその精神も遵守すること(コンプライアンス)、透明性が高く公正な企業体制とすること(コーポレート・ガバナンス)そして、企業市民として社会に対する多様な責任を果たしていくこと(CSR)に努めています。

ニューフロンティア21

ニューフロンティア21は、2000年11月に発表した2005年度までのグループ中期経営構想です。「信頼される生活サービス創造グループ」をめざし、JR東日本グループとしての4つの果たすべき役割と5つの具体的な方向を明確にしています。このなかで、「社会との調和・環境との共生」を具体化するため、バリアフリー化や地域社会の活性化をすすめるとともに、「環境先端企業グループ」として環境経営を推進するなど、企業の社会における役割を着実に果たすことをめざしています。

信頼される生活サービス創造グループ 「ニューフロンティア21」



4つの果たすべき役割

ニューフロンティア21では、企業市民として4つの果たすべき役割を挙げています。

- 1 安全・快適で利用しやすい交通サービスの提供、新たなサービスの創造(時間と空間のデザイン)
- 2 着実な成長とリターン創出
- 3 技術革新の牽引、先端技術の集積
- 4 社会的責任の遂行、地域社会との共生

5つの具体的な方向

グループビジョン実現のため、5つの具体的な方向性に基づき、取り組んでいます。

- 1 顧客価値の創造・顧客満足の追求 お客さまの「信頼」「快適」「感動」を創造するグループづくりをめざします
- 2 技術創造による業務革新 先端テクノロジーの集積するグループづくりをめざします
- 3 社会との調和・環境との共生 社会と調和し、国際社会に通用するグループづくりをめざします
- 4 働きがいの創出・活力の創造 自由闊達な仕事を通じて達成感・やりがいを実感できるグループづくりをめざします
- 5 株主価値の向上 連結ベースの業績を向上させ株主の皆さまの期待に応えるグループづくりをめざします